

明日への架け橋

議会だより

SHIBAYAMA

2018
August
No.120



最後の夏に向けて

全力投球!

伝統の芝山町近隣中学校野球大会を3年ぶりに制覇。

すべては、 人、町、暮らしの ために

～第2回芝山町議会
定例会のあらまし～

6月
議会

議会だより
Council Report No.120

August 8
2018

平成30年8月1日発行
(年4回発行)

平成30年第2回芝山町議会定例会（以下、「6月定例会」という。）は、6月5日に招集され、6月8日までの4日間の会期で開催されました。

開会日には、学校教育施設と子育て関連施設のあり方を検討する委員会設置条例や、総額約2421万円を追加する平成30年度一般会計補正予算等の15議案と、損害賠償請求の示談などを含んだ報告4件が町長から提出され、提案理由説明に続いて質疑が行われました。質問は、介護保険料の軽減額変更に関してなど、福祉政策に関する質問内容が集中しました。

続いて行われた一般質問には、4名の議員が登壇し、「竹を活かした観光振興」「児童公園の整備」「農業の担い手政策」「成田空港機能強

化に向けた進捗状況」「県道の整備」「町の持続可能性」等について、制限時間を最大限に使った活発な議論が展開されました。

2日目には6月定例会前までに受理した請願3件と陳情1件が、議長からの付託により各常任委員会で、具体的かつ専門的に審査され、請願は3件全て採択、陳情は不採択という結果になりました。

最終日には、15議案がそれぞれ採決され、全ての議案が原案のとおり可決。また、各委員長からの報告を受けた請願と陳情については、委員長報告のとおり陳情についてののみ不採択となりました。

続いて、請願の採択により議員発議にて提出された意見書案3件と、圏央道促進決議案が、全会一致で可決されました。

夏模様に衣替えした「ひこうきの丘」



CONTENTS

- 2 平成30年第2回芝山町議会定例会のあらまし
- 4 常任委員会レポート
- 5 一般質問
 - 坂井 慶子 議員
 - 實川 嘉一 議員
 - 岩澤 達弥 議員
 - 小嶋 秀樹 議員
- 10 議案採決結果
- 11 全員協議会レポート
- 12 議会だより視察研修
- 14 議会活動／政務活動費
- 16 「My Home Town」・第3回芝山町議会定例会



【表紙】

芝山町近隣中学校野球大会。芝山公園野球場の建設を機に大会が始まり、今年で37回目の開催。成田市や富里市、多古町など芝山町に隣接する自治体の中学校が参加することから、今では注目される大会に成長。成東高校、成田高校、木更津総合高校、横浜高校などに進学し、甲子園の土を踏んだ選手も数多く輩出してきた伝統の大会で、部員11人の「さわやかイレブン芝中野球部」が3年ぶり3回目の優勝を果たした。



動き出した 将来構想

6月定例会で審議された議案の中から注目議案をご紹介します。
(議案採決P10)

photo/第三保育所夕涼み会

Interview

町の子育て支援に望むこと

「自然環境を活かした子育て」

芝山の子供たちには、豊かな自然を活かした体験学習をたくさんさせて、のびのびと育ててほしいと思います。特に幼いうちは、机に向かうような勉強よりも、土や水や生き物にたくさん触れることが、その後の本当の感受性や知性を育むことに繋がるのではないのでしょうか。

鈴木 賀代さん (はにわ台南)

「新しい施設で若い家族に魅力発信」

保育所にも昔みたいに送迎バスがあると便利ですね。若い家族を増やしたいなら、子育て施設を新しくした方がいいですね。子育て支援センターは部屋が狭すぎて子供たちがかわいそうだと思います。公園も少ないので、外で遊べる場所がもっとあるといいと思います。

下野 英俊さん (中谷津)

○役割
小学校や中学校、給食センターの配置や建設計画と合わせて、保育所や子育て支援センター、学童クラブなどの子育て関連施設の望ましいあり方を検討しています。

■議案第4号 (新規制定)
芝山町学校教育施設等及び子育て関連施設のあり方検討委員会設置条例の制定
成田空港機能強化策の事業展開に伴い、本年度から町の土地利用計画の見直しが行われます。その中で重要な位置付けとなる、学校教育施設と子育て関連施設の建設計画や配置などを検討する委員会が、いよいよ発足します。

○課題

成田空港の滑走路建設などにより、現在の住居地域が大きく様変わりします。また、小学校や保育所などの公共施設の老朽化への対応が求められています。

ひこうきの丘の設置及び管理に関する条例の一部改正
成田空港のA滑走路に一番近い「ひこうきの丘」で、観光情報やイベント情報の告知ができるようになります。

○改正内容

「ひこうきの丘」では、これまでポスターなどの張り紙や張り札など、すべての広告物を掲示することが禁止となっていました。しかし、今回の改正で、町の観光情報や空港関連イベントなどの広告物などを、町長の許可を受けて指定された場所に限り掲示することが可能となりました。

り方を検討します。

○委員

検討委員会の委員は、教育関係者や保育関係者、PTA関係者、議会の代表者など20人以内で構成されます。

■議案第8号 (一部改正)

両委員長が采配

平成30年第2回芝山町議会定例会の会期中に開催された各委員会での質疑内容を報告します。

総務常任委員会質疑

精神障害者にも医療費助成を

採択に決定

「精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象とする意見書を千葉県への提出を求める請願書」

「障害の改善の可能性があるとはいえ、障害者基本法における障害者の定義には、精神障害者も当然含まれており、障害者であることに変わりはない。憲法においても法の下の平等は明記されている。県条例での施行であれば、町の財政負担に大きな影響はないはずである。」といった意見があり、慎重審議した結果、請願の趣旨は妥当であり、全会一致で採択すべきものと決定いたしました。

不採択に決定

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めるとともに、世界の国々に署名・批准を働きかけることを求める意見書提出を求める陳情書」

委員全員が世界平和を願うという思いは、しっかりと受け止めながらも「国による防衛や外交問題と密接な関係もあるので、芝山町議会として踏み込むべき内容ではない。」と言った議論が交わされ、採決の結果賛成少数にて不採択と決定いたしました。

まちづくり

常任委員会質疑

教育に関する予算は重要であるというところで、委員全員が請願の趣旨は概ね理解をした上で、2件とも全会一致で採択されました。しかし、

教育費国庫負担制度の堅持

委員の中から、請願理由の文章の中で、一部文言が現実の制度と整合性がとれているのかわからないという意見も上がりました。

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」

学級定員規模を縮小する措置が、都道府県単費で行われている、とありますが、「千葉県は果たしてそういう措置が行われているのか現実がわからない。」「文面としては引っかけるところはあるが、相対的な流れとしては採択すべき。」このような意見が上がりました。義務教育の基盤づくりは国の責務であるということから、全会一致で採択されました。

教育予算拡充を

「国における平成31年度教育予算拡充に関する意見書」

「学習環境を保障するために、基

夏休みの注意事項を読む芝山小児童



準財政需要額の算定基準を改善し、地方交付税交付金を増額することとあるが、そうなった場合必ずしも教育費に充てられる保障はないと思う。」「本町の学校に当てはまらない項目もあるが、拡充していくことは必要。」このような意見も上がりましたが、教育環境の整備をより一層進めるためには、国からの財政支援は不可欠であるということで、全会一致で採択されました。



【請願】 議会に提出された請願は、所管常任委員会に審査を付託し、その審査の結果を本会議に報告し、議会としての採択、不採択の決定をします。

これからの芝山創生

成田空港の機能強化や圏央道の建設など、国家プロジェクトの推進により大きな転換期を迎えることとなった芝山町。一般質問は6月5日に行われ、4名の議員が登壇しました。一般質問とは、芝山町の様々な課題等について、提出議案とは関係なく議員が町に考えを聞くというもので、通告制となっており定例会での質問が認められています。議員は政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。

(敬称略)

質問議員	質問内容	掲載頁
坂井 慶子	①地方創生について <ul style="list-style-type: none"> ・里山の環境保全と竹林の資源活用 ・地方創生推進のための統一的なスローガンを ②子育て支援策の進捗状況と新たな提案 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅地にあるような児童公園を増やすことは可能か ・子供が自由に集える公共の居場所づくりを 	P 6
實川 嘉一	①農業振興策について <ul style="list-style-type: none"> ・5年後、10年後の農業経営の具体的な構想 ・芝山町将来構想における農業振興の具体的な施策 ・食育推進計画における農業振興の具体的な内容 ・組織的な農業の経営体を作る支援を 	P 7
岩澤 達弥	①成田空港の更なる機能強化は <ul style="list-style-type: none"> ・四者協議会で合意されてから3ヶ月経過 ②地域づくりに関する基本プランの「実施プラン」策定に向けて <ul style="list-style-type: none"> ・県道大里小池線と県道八日市場八街線の道路拡幅工事を急ぐべき 	P 8
小嶋 秀樹	①芝山町将来構想について <ul style="list-style-type: none"> ・平成13年に策定した都市計画マスタープランの進捗と総括 ・新しい将来構想の検討 ・将来構想の基本理念と具体的な政策 	P 9

※6月定例会の傍聴者は会期を通じて12人でした。

傍聴席から一言

議員が過去の議会で質問した内容について、その後の対応を聞いていたが、それに対し町長は「検討します」というような答え方をしていた。担当課の細かい説明とともに、もっときちんと進捗状況などを出すべきだったと思う。
(80代男性)

もっと多くの町民が議会を聴いたほうが良いと思うよ。会期日程を防災無線で流したらいいんじゃないかな。議員の質問に対して、町長には、なるべく簡潔で分かりやすく答えてほしいな。
(70代男性)



竹炭サークル「かぐや姫」の作業風景

竹林資源を 観光に活用

竹林資源の活用を！

問 現在、各地で里山の環境を生かした地方創生の活発な動きがある。芝山町では、竹林の整備を兼ねて竹を利用する仕組みづくりが効果的だと思うが。

答 【町長】 竹が有効な資源になることは理解しています。経済効果も含めて町全体に普及させるには、難しい現状もあります。当面は※竹炭サークル「かぐや姫」や、山中古道保存会など、地道に里山保全に取り組んでいる団体と連携を取りながら、体験観光プログラムなどの検討をしていきます。

問 体験観光などを通じて町に人を呼ぶ試みがされているが、主催する各団体が個別に活動していることが多いので互いの連絡体制や、同じスローガンを掲げて取り組んだほ



議員
坂井 慶子
(創芝会)

(所要時間59分)

うが良いと思うが。
答 【町長】 ご指摘のとおりで、統一的なスローガンや具体的なビジョンは必要と考えます。各団体の強み、特色を生かしながら連携体制を作っていきます。

児童公園の整備と 充実を！

問 幼児向けの遊具の充実した児童公園の整備を要望する声や、子育て世代から多く寄せられている。町はあまり重要視して来なかったと思うが、今後の対応は。

答 【町長】 少子化による利用の減少や、遊具の老朽化など安全面の問題もありますので、今後の検討課題にします。また、子供の多い地区と高齢者の多い地区とがあるの

で、町としては地域の現状に合わせて

る形で考えます。最近では道の駅にできた公園スペースが好評なので、空の駅も検討し、児童のための公園の充実を図りたいと思います。

子供が自由に集える 公共の場を！

問 学童保育の登録児童が定員に達し、待機状態の児童も出てきている。そこで、子供たちだけで自由に遊びに行ける公共の場があると良いと思う。はにわ台やバルードから比較的近い場所にある中央公民館の二階和室を、ほかに使用目的がない時など、共有の子供部屋として開放してはどうか。夏休みなど、長期休暇の時に希望する声もよく聞いている。芝山でも共働きや核家族が増え、子供たちを取りまく家庭環境が変化していることにも目を向けるべきでは。

答 【町長】 公民館の和室は、高齢者の方のために椅子が置ける洋室に変えることも考えています。今の段階では、子供たちには学校のクラブ活動に参加し、知識や体を鍛えていただけたらと思います。



【竹炭サークル「かぐや姫」】(※) 芝山町で自作の炭焼き窯を使い、竹炭や竹酢液を作りながら、竹に携わる製品やオブジェを制作しています。また、地域と協力して、里山の環境保全、地域社会の活性化の活動をしている郷土思いのサークル団体です。

農業は芝山町の 基幹産業

農業振興の将来構想は

問 都市計画マスタープランの見直しや芝山町将来構想を検討している中、5年後、10年後の芝山町の農業の現状及び構想について、経営体や経営面積等具体的にどう考えているか。

答 **【町長】** 職業としての農業の確立、農業経営と生活の分離を推進することになり、加えて労働環境、労働条件の改善のための社会保障や退職金制度を導入した経営体の育成も必要であると、認識しています。また、営農規模について個別経営体で、農業所得550万円を目標としています。

問 芝山町将来構想の検討の中で農業振興についてどのような検討し、どのような施策を考えたか。

答 **【町長】** 生産基盤の整備や担い手の育成、高付加価値農業の育



議員 實川 嘉一
(創芝会)

(所要時間48分)

成と拠点形成、現在※芝山お米ネットワークが田植え、稲刈り体験を行います。参加者からは好評をいただいています。これを一つのモデル事業として、収穫体験事業により都市と農村との交流促進と地域活性化を図ります。

問 成田空港周辺の地域づくりに関する「基本プラン」の中に農業振興があるが策定中の実施プランに向けて芝山町として何を要望していくか。

答 **【町長】** 成田空港を活用し、農林水産物を核とした流通、輸出に向けた積極的な展開、そして、成

田用水事業を強化し、安定的な農業用水の確保、水田の大区画化あるいは畑地利用が可能となる圃場整備に取り組みます。

問 食育推進計画の中に農業振興に係る内容があるが具体的な施策は。

答 **【町長】** 地産地消の推進と町内外のPRイベントに出店し、地元農産物の魅力発信をします。

集落営農の立上げに 支援を

問 これまでの家族経営体では農業の維持が危ぶまれ、担い手としての組織的な経営体が望まれる。「人・農地プラン」の実践が必要と考えるが。

答 **【町長】** 農地や農業者の現状に対応可能な、複数の地域にまたがる広域的なプランの検討、話し合いを今後計画していきます。



芝山お米ネットワーク主催「田植え体験」

問 組織的な経営体（集落営農や農業法人）を作る支援が必要と考えるが。

答 **【町長】** 収益性の高い魅力ある農業を目指し、労力の省力化と生産性の向上を行うとともに、農地利用の促進と都市型農業の育成を推進し、経営基盤の強化を図る必要があります。さらに新しい農業に向けて、芝山町の立地条件を活かし、観光農園の振興などの施策の検討、推進も必要であると認識しています。

【芝山お米ネットワーク】（※）米農家有志で結成したグループで、芝山町が平成17年設置。芝山米のPR活動や消費者の交流として田植え体験・稲刈り体験ツアーを開催しています。



山田地先から小原子へ（大里小池線）

どこまで進んだ 機能強化？



岩澤 達弥 議員
(平成会)

(所要時間44分)

それぞれの進捗状況は

問 国における進捗状況は。

答 【町長】 航空法の改正があつて初めて取り組めることなので、今は着手していません。

問 千葉県における進捗状況は。

答 【町長】 ①航空機騒音対策基本方針の見直しを始めており、この基本方針と芝山都市計画の変更には、1年から1年半かかる予定です。②具体的な地域活性化策を盛り込んだ実施プラン策定の調査検討に入っており、平成31年度に策定予定です。

問 成田国際空港株式会社における進捗状況は。

答 【町長】 ①計画段階での環境影響評価準備書を作成し住民の方々に説明会を開催しています。②滑走路予定の地権者に説明会を実施

しようとしています。③地権者から※土地売渡同意書をいただくため説明会を開催しています。④先行実施されるA滑走路夜間飛行制限緩和に伴う内窓設置事業等制度策定に向けて周辺市町と調整しています。

問 芝山町における進捗状況は。

答 【町長】 ①河川改修、道路整備、移転用地の確保など、関係機関と協議を進めています。②都市計画マスタープランの見直しを進めています。③第3滑走路用地の地権者説明会に同行し、意見を聞いています。

インフラ整備、 特に道路整備を！

問 県道大里小池線は、町財源での整備は難しいことから、昭和49年に県道に昇格させ、千葉県による整備を要望した道路です。45年たった今も局部改良はされているもの

全線改良にはほど遠い路線です。谷間地域を縦断している路線でもあり、谷間対策の観点からも最優先の道路と考えますが。

答 【町長】 副町長を先頭に最優先課題として進めています。

答 【副町長】 成田土木事務所と綿密に打ち合わせ、最優先課題として進めています。

問 県道八日市場八街線は、Aラン地区、谷間地区、Bラン地区、Cラン地区を横断する道路です。一部都市計画道路として決定している道路でもあり、早急に全線改良すべきと考えるが。

答 【町長】 八日市場八街線、大里小池線とも当然進めるべきで、地域づくりの実施プランに入れることは、私の役目だと思っています。



高谷バス停附近（八日市場八街線）

【土地売渡同意書】（※）成田空港のさらなる機能強化に係る空港等変更許可申請に伴う空港敷地内の地権者による同意書です。

次世代に活かせるか？ 「芝山町将来構想」!!

現行の都市計画マスタープランの「検証と反省」

問 平成22年時点での人口見通しを12,700人としていたが、現在7,461人、その原因は何か。

答 【町長】 空港の移転で予想以上の方が町外に転出したのが大きな要因だと考えています。結果的に減少を止められなかったことを反省して次の計画に活かします。

問 利便性の高い住宅地と歩いてまわれる商店街がある小池地区、駅を中心とした商業地を形成する千代田地区、これを目標としていたが現況をどう考えているか。

答 【町長】 (小池) はにわ道の開通と風和里の開業で利便性は上がりました。(千代田) 駅前を開発する多くの計画が出されています。

問 都市施設の整備として、河川水害を防ぐ雨水対策を実施すると記されているが、高谷川の実態をどう考えているか。

答 【町長】 喫緊の課題だと認識しています。今後も所管する成田土木に改善を積極的に要望していきます。

問 良好な生活環境をつくるため、合理的な土地利用を進めるとしているが、移転跡地や耕作放棄地が町内各地に散在し、有効利用されているとは思えないが。

答 【町長】 航空機騒音対策の基本方針に基づき、対応していきます。

新将来構想の「共通課題」

問 人口減少への対応として、若者・子育て世代の流出抑制と流入促進をどう図っていくのか。

答 【町長】 空港機能強化とあわせ、若い就業者が増えます。これを呼び込むため、町内に居住地を整備することが重要と考えます。

問 すべての課を網羅した※「成田空港総合調整推進本部」での横の連携と認識の共有が重要と考えるが。

答 【町長】 人口流入の受け皿となるまちづくりを推進するためには、横の連携と共通認識が大切であると考えています。また、今後役場の機構改革も進めていきます。

問 基幹産業である第1次産業の就業者数が激減しています。どう対応するのか。

答 【町長】 国や県の事業と町独自の事業を組み合わせ、意欲的な担い手を支援していきます。

新将来構想の「基本理念」

問 昨年の新生児は39人、3年後の小学校新入生は単クラス、5人に2人は65歳以上、日々刻々と事態は深刻化しています。早急な施策が必要ではないか。

答 【町長】 これから空港周辺の居住ニーズは増加していきます。これに備え、町のインフラを整備していけば人口は増加していくと考えています。

問 空港の機能強化と圏央道の開通が、本町の発展に大きく寄与することを期待しています。しかし、まだまだ時間がかかります。それまでの町創生の施策は。

答 【町長】 圏央道は6年後、第3滑走路は10年後に供用が予定されています。本年はそれに向けたスタートの時であり、確実に各種事業を進めていきます。



小嶋 秀樹 議員
(清祥会)

(所要時間59分)



【成田空港総合調整推進本部】(※) 成田空港のさらなる機能強化に係る事業について総合的な調整及び推進を図るために平成28年9月に設置。町長を本部長に管理職の職員で構成しています。

議員の賛否を公開

平成30年第2回定例会で
審議した議案とその結果

議案番号	上程された 議案・概要・結果 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退	議席番号	議決結果	掲載ページ	議会だより												⑥議長											
					①	②	③	④	⑤	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫													
														坂井慶子	實川嘉一	麻生孝之	岩澤達弥	伊藤 栄	小嶋秀樹	戸井沢夫	石田謙一	内田白民	平山 弘	川口幸雄	伊橋寿夫			
専決処分																												
第1号	専決処分の承認を求めることについて（芝山町税条例等の一部を改正する条例）		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○											
第2号	専決処分の承認を求めることについて（芝山町国民健康保険条例の一部を改正する条例）		可決 賛(11)・否(0)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第3号	専決処分の承認を求めることについて（芝山町学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例）	P11	可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
条例の制定																												
第4号	芝山町学校教育施設等及び子育て関連施設のあり方検討委員会設置条例（学校教育施設や子育て関連施設の望ましいあり方を検討するための委員会を新たに設置するもの）	P3	可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第5号	芝山町公的介護施設等整備事業者選定委員会設置条例（公的介護施設等を整備する介護サービス事業者を適正に選定することを目的とした委員会を新たに設置するもの）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第6号	芝山町重度心身障害者の医療費助成に関する条例（条文の明確化と新たに定義付けする内容を加え全部改正するもの）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
条例の一部改正																												
第7号	芝山町介護保険条例の一部改正（第1号被保険者の低所得者について保険料の軽減額を改正するもの）		可決 賛(10)・否(1)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第8号	ひこうきの丘の設置及び管理に関する条例の一部改正（制限行為、禁止行為に関する規定を見直し、町長の許可を受けた場合に限り指定場所への掲示を可能とするもの）	P3	可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
平成30年度補正予算																												
第13号	一般会計（第1号）（道路橋梁費1,500万円等を追加し、総額50億8,921万3千円とする）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第14号	介護保険特別会計（第1号）（公的介護施設等整備事業者選定委員報酬37,000円を増額し、総額6億2,103万7千円とする）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
その他																												
第9号	物品売買契約の締結（小型動力ポンプ付消防自動車の購入に伴い、契約を締結するもの。契約額16,989,320円）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第10号	物品売買契約の締結（消防ポンプ自動車の購入に伴い、契約を締結するもの。契約額24,605,820円）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第11号	物品売買契約の締結（中型バスの購入に伴い、契約を締結するもの。契約額17,432,051円）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第12号	芝山町公共下水道施設の建設工事委託に関する協定の変更協定の締結（本年度の下水道工事実施に伴い協定を締結するもの）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第15号	損害賠償の額の決定（アーチ看板折損によるトラック衝突事故に係る損害賠償額200万円の決定）		可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
報告																												
第1号	専決処分の報告 （平成29年度芝山町一般会計繰越明許費繰越計算書）			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
第2号	専決処分の報告 （特別児童扶養手当の支給に関する損害賠償の決定と和解）	P11		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
第3号	専決処分の報告 （看板折損事故による損害賠償額の決定と和解）			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
第4号	専決処分の報告 （町道陥没により発生した事故の損害賠償額の決定と和解）			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-												
議員発議（第1号から第3号は請願の採択による発議）																												
第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	P4	可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第2号	国における平成31年度教育予算拡充に関する意見書	P4	可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第3号	精神障害者も千葉県重度心身障害者医療費助成制度の対象にすることを求める意見書	P4	可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
第4号	圏央道（大栄・横芝間）の早期完成等に関する決議	P14	可決 賛(11)・否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												
陳情																												
第1号	日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めるとともに、世界の国々に署名・批准を働きかけることを求める意見書提出を求める陳情書	P4	否決 賛(2)・否(9)	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×												

※議長は採決に加わりません。



【専決処分】議会が議決または決定すべき事項を、地方自治法の規定により町長が議会に代わって処理すること。損害賠償等は町の規程により100万円以下が専決処分可能。

きめ細やかな対応を要求

4月から6月に開催された全員協議会の中で、住民の暮らしや制度に関して改善策などを要求しました。

■ 4月20日

問（平山議員） 消防団員の退団年齢は、何歳位か。

答（総務課長） 全体的には比較的若い年齢で退団しています。

問（内田議員） 自主防災組織に交付される補助金と内容は。

答（総務課長） 補助金は機材を揃えたりする費用や防災倉庫の建設費が対象であり、限度額はあります。

問（麻生議員） 消防団員の不足は、大きな問題であるので、町として消防団員募集の取り組みをお願いしたい。

答（総務課長） 国民保護といった視点からも団員募集の啓発を行っていきます。

問（岩澤議員） 基本プランは千葉県が作るべきと思うが、なぜ四者協議会という団体が発行しているのか。

答（企画政策担当課長） 四者協議会の事務局は千葉県であることから、実際は千葉県が作成しています。

■ 5月17日

問（平山議員） 空家対策について、業務として担当職員を配置し対策を進める考えはあるか。

答（まちづくり課主幹） 協議会を早々に立ち上げて検討していきます。

問（坂井議員） 「空き家」だけでなく「空き地」についても対策を検討しては。

答（まちづくり課主幹） 「空き地」についても検討していきたいと思えます。

問（小嶋議員） 成田空港機能強化関係の課題は随時取り込んでいくのか。

答（まちづくり課主幹） 随時計画に落とし込んでいきたい。周辺の道路計画などについても成田土木事務所や周辺市町と情報交換し、マスタープランに落とし込んでいきます。

問（坂井議員） 給食費の無料化に関して、



みんなの笑顔も育てる学校給食

アレルギー等により給食を利用できない子どもにとっては不公平ではないか。

答（学校教育担当課長） 予算に関する内容なので、今後、対応策を検討します。

問（平山議員） 小中学生の登下校時などに「見守り隊」を実施したいが、「町で車に貼るステッカーを用意できないか」。

答（学校教育担当課長） パトロールステッカーについては、教育委員会で対応可能です。

■ 6月1日

問（岩澤議員） 報告第2号関係で、損害賠償の発生理由は「事務処理を怠った」ためのようだが、懲戒処分等については。

答（総務課長） 芝山町には「分限・懲戒審査委員会」があり、今回は審査会を3回行いました。内容は、上司に当たる課長と係長に対して「文書による嚴重注意」。当事者には「訓告」という処分にしました。

問（小嶋議員） 放課後児童保育に5年以上の経験があれば、資格を有していなくても、支援員になることができるのか。

答（福祉保健課主幹） 5年以上補助員として児童保育に携わったことがあれば支援員になります。

問（伊藤議員） 中学校の部活動で、団体スポーツの中で活動が難しい部活動があるらしいが、救済措置がある種目もあるようなので、子供たちが継続を望むのであれば、学校と教育委員会で協議して継続

できるようにお願いできないか。

問（麻生議員） 学校とPTAが話をして理解しているのであれば仕方ないと思うが、もう一度、しっかりと保護者らに説明をして休部なのか廃部なのかを伝えたい上で進めた方がよいと思うが。

答（教育長） その件については以前から聞いており、学校にも事情を聞いています。学校にこうした声があったことは伝え相談していきます。

「伝え、伝わる」議会だより

平成30年6月28日から29日の2日間、岩手県金ケ崎町と宮城県川崎町の議会広報委員会を議会だより編集委員会の視察で訪ねました。

スピード発行で旬の情報を発信

金ケ崎町は、岩手県南西内陸部に位置し、北は北上市南は奥州市と接し、人口は一万六千人、町の面積は百八十平方キロメートルです。山に囲まれた自然豊かな土地でありながら、「岩手中部金ケ崎工業団地」には、

医薬品や半導体、トヨタ関連の自動車産業があり、製造品出荷額は県内一位となっています。

金ケ崎町議会では、議会広報は独立した常任委員会に格付けされています。担当の各委員が責任を持ち、「常任」の名にふさわしく、年中無休で町民と接し言葉を交わし、写真を撮るなどの作業を精力的に行っています。

▶町村議会広報全国コンクールに13年連続で入選している岩手県金ケ崎町議会。平成25年には日本一に輝き、昨年は3位入賞。モットーは「中学生が読んでも理解できるように編集すること」。写真撮影からレイアウトまで全て議員が編集している。



- ① 中学生が読んでも理解できるように議論の自身をかみ砕いて編集
- ② 議会事務局にたよらないで議員が積極的に編集に携わる
- ③ 議会定例会の翌第一木曜日には町民の手に（スピード発行）

編集方法としては、定例会初日から早々と各委員の担当ページを割り当てます。そして定例会終了翌日からレイアウト表を作り、イメージを膨らませながら二〜三日で編集をして、定例会後の二日間ほどですべての作業が終了するそうです。

広報の顔とも言える表紙写真を「双子」や「祭り」などシリーズ化にしたり、最初の見開きページを左右一体化させ、その時々話題をクローズアップしたレイアウトにしたりと、随所に親しみやすさを感じられる内容になっています。一例として、当初予算を解説するページでは、顔写真とイラストを組み合わせ、スーパーマンのようなキャラクターの町長を登

▼岩手県金ケ崎町議会でも多くの町民を登場させる狙いや、スピード発行の極意などを質問する編集委員。芝山町議会では、實川委員長と坂井副委員長を中心に、議会だより改革に取り組んでいます。



場させています。また一般質問のページには、議員自身の「つぶやき」として、話し言葉のままマンガの様な吹き出しを載せています。大胆で楽しい紙面からは、作り手の心意気やユーモアが大いに感じられるものになっています。

初めのころは、広報に顔を出すのを嫌がる人も多かったそうですが、



▲宮城県川崎町議会の視察冒頭で挨拶する伊橋議長。川崎町議会の視察受け入れは本会議場で行われ、昨年は8団体が議会だより編集の視察に訪れた。

個性を統一する 編集ルール

日常的に委員が町に出ていき、また、全国コンクールに連続入賞していることもあり、今では町中の皆さんが協力してくれるのだそうです。まさに町民主体の広報づくりの理想形、ともいえると思います。

川崎町は、仙台市の南部に隣接し、蔵王山麓ならではの西北風（蔵王お

ろし）が吹き抜けることから住宅や農地を守る防風雪林が作られ、それが町独自の緑の景観となっていてます。

町の面積は約二万七千ヘクタール、人口九千人の自然豊かな町です。この川崎町の広報の大きな特徴としては、議会改革の一環として、議会広聴と広報を一つの委員会にまとめていることです。まずは広報紙で明瞭簡潔に多くの町民に議事内容を知ってもらい、さらに興味を持った方々が議会で継を見てより詳しく知るといふ流れを作っているようです。

そのために、最初のきっかけとなる広報の編集はしっかりとした方針のもと、徹底して委員会に一任されています。特に議員個人の癖が出やすい一般質問の文章などは、字数制限や余白を取り込むレイアウトで統一感を持たせています。内容が正確に伝わるよう留意しながらも、広報全体として一つのまとまったものを作り上げるという合意形成のもとで作業が行われています。四年以上かけてきたと



▲文字数制限や締切日など「約束事は必ず守る」という伝統を引き継ぐ川崎町議会。

いう細かな編集の取り決め事項には、金ヶ崎町と同じように最初の見開きページの見やすさを重視しています。「文字を少なく、写真を多く」が鉄則のようです。

また、文章を「です、ます」調にしたり、常に前回発行の広報誌の反省点や改善点を検証しています。また、掲載写真は委員の他に一般から募集をし、コラボレーターと称する三人のボランティアが協力をし、数多くの子供や地域の様子を撮影し、提供してくれています。

町民に喜ばれる 議会だよりを目指して

どちらの町の広報委員会も、まずはそこで暮らす住民が、興味をもち、喜んで読んでくれる地域に根ざした広報誌に真摯に取り組んでいることが改めて強く伝わった研修視察でした。私たち芝山町議会だより編集委員会が目指すべき方向性にも大きな影響をうけるものだったとも思います。まずは、編集方針をしっかりと明文化し、町民の皆様との対話となるように親しみやすく、「伝え、伝える議会だより」を追求していきたくと改めて感じています。

本当に充実した、実りある二日間でした。



▶「目指せ！全国制覇」を合言葉に、町民に生まれ、かつ見やすい紙面づくりを心がけている宮城県川崎町議会。町村議会広報全国コンクールでは過去5年で4度入選し、昨年は8位入賞。4年の歳月をかけ現在のスタイルに至る。



【町村議会広報全国コンクール】全国町村議会議長会が主催するコンクールで、入選10紙のほか表紙写真賞、奨励賞が選考される。昨年は45都道府県279町村議会が応募。千葉県からの入選はありませんでした。



空港で働く人が住みやすい町

5月25日 議員研修会



成田空港と圏央道の国家プロジェクトが進む芝山町周辺

国土交通省からの出向で、成田市の前市長を3年間務めた（7月9日退任）吉田昭二氏を講師に招き、「芝山町の地域振興」をテーマにした議員研修会が行われました。成田空港の機能強化に伴い、地域振興の3本柱を「定住人口と交流人口の拡大」「産業の発展」「増収財源の有効活用」と提唱した吉田氏は「空港で働く人達が住みやすい機能的なまちづくりを目指してほしい」と提言。また「産業の発展も大いに期待できるので、戦略が大切になる」と、進むべき道のヒントを議員らに語りかけました。

圏央道の早期完成要望を決議

6月20日 芝山町議会・多古町議会

芝山町と多古町の議会議員で構成される連絡協議会の総会が行われ、圏央道の早期完成について、要望活動を継続するなどの活動内容が承認されました。圏央道の事業主体である千葉国道事務所に提出する決議書の中では、空港周辺に一般道からも乗り入れが可能な休憩施設の設置要望も盛り込むなど、地域振興策の実現に向けて、両町はタッグを組んで前進することを確認しました。



両町長も出席して行われた連絡協議会総会

県内市町村の議会だよりを手に指導を受ける編集委員



住民との信頼を築く広報

7月5日 議会だより研究会

市町村議会広報研究会が千葉県自治会館で行われ、芝山町議会から5人の編集委員が参加しました。全国町村議会広報コンクールの審査委員を務める講師は、「議会広報の役割は、説明責任を果たすことの他に信頼を築くことにあります。そのためには関心をもってもらう工夫が必要です。」と前置きした後、参考事例を交えながら、広報編集のテクニックを指導してくれました。



町 政への政策提言を研究

平成29年度分政務活動費の支払い状況

「芝山町議会政務活動費の取扱いに関する基準」に基づき、平成29年度分の政務活動費支出状況をお知らせします。

会派名	人数 (人)	活動費 (円)	所属議員	主な用途
創芝会	5	189,352	◎内田白民 平山 弘 麻生孝之 實川嘉一 坂井慶子	資料購入費 (新聞購読料) 事務費 (議員手帳等)
平成会	4	271,549	◎石田謙一 戸井沢夫 伊藤 栄 岩澤達弥	調査研究費 (県外視察 / 高 知県大川村) 会議費 (食事代等) 資料購入費 (新聞購読料等) 事務費 (議員手帳等)
未来 芝山	1	1,350	◎川口幸雄	事務費 (議員手帳等)
地方自治 研究会	1	0	◎伊橋寿夫	
清祥会	1	600	◎小嶋秀樹	事務費 (議員手帳)
合計 (5会派)	12	462,851	(◎は会派 代表)	



Check1 政務活動とは・・・

議員が町の課題や町民の意思を町政に反映させるために行う調査研究活動などです。主に、視察や現地調査の旅費、資料購入費などに使われています。芝山町議会では新聞購読料は2紙目を資料購入費として認めています。



Check2 政務活動費とは・・・

「芝山町議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき交付されるものです。芝山町議会では一人当たり年間72,000円(月額6,000円)を上限に年度末精算方式を採用しており、1年分まとめて会派に支出しています。

騒

7月10日 空港周辺9市町議会要望活動 音対策と地域共生策の実現



夏目社長(中央)に決議書を手渡した協議会の役員

5月22日に行われた、成田空港周辺市町議会連絡協議会総会で了承された「成田空港機能強化に伴う決議書」が7月4日、国土交通省航空局に提出されました。また、7月10日には千葉県と成田国際空港(株)にも同じ内容の決議書が提出され、受け取った成田国際空港(株)の夏目社長は「内容をしっかりと受け止め、地元の理解を得ながら事業を進めていきたい」と、今後の道筋を説明していました。

地

7月11日 山武郡市議会自治功勞表彰 地方自治の発展に多大な貢献



山武市のぞくプラザにて表彰を受ける議員

5月24日に行われた千葉県町村議会議長会定例会において、川口幸雄議員と平山弘議員が、町村議会議員18年以上在職の特別自治功勞の表彰を受けました。

また、7月11日には山武郡市議員研修会の席上で、伊橋寿夫議長と戸井沢夫議員、小嶋秀樹議員の3名が議員在職10年の自治功勞で表彰されました。

My Episode 5

Home Town

「ある日突然あなたが主役」

Qどんなきっかけで、芝山町にやって来ましたか？

もともと芝山町飯櫃の生まれで、20歳まで実家で過しました。結婚を機に大阪市内に50年近く住んでいましたが、実家が空家になり、農地を守るため、今年の3月に息子と二人で芝山へ戻って来ました。

Q芝山町の印象は？

家の近くにやすらぎの里ができて少し風景が変わりましたが、それ以外のはどかな里山のままという印象ですね。

Q芝山町での生活はどうか？

芝山に越してきたばかりですが、さっそく隣家の方に教えていただきながら田植えをしました。今年の稲の実りがどうなるか、楽しみにしています。私も長男も新しい職場で仕事を始め、やっと生活に落ち着きを持てるようになりました。

Q町に望むことは？

長年都市部に住んでいたのですが、どうしても買い物に不便だと感じています。車がなくても、色々なところに行きやすくなるといいと思います。買い物場所や病院、不用品の回収など、転入者に分かりやすい生活情報を出していただきたいですね。



なかみち 中道 あき子さん
(飯櫃)

ふるさとでの初めての秋の実りを楽しみにしています。

編集後記

気象庁が6月29日、観測開始以来初の6月中の関東地方の梅雨明けを発表しましたが、それに驚く間もなく、7月に入ってからは西日本豪雨による甚大な被害が相次ぎました。さらには関東地方で40℃を超える国内最高レベルの高温を観測と、これをとっても記録を更新するという、これまでもない気候の激しさを思い知らされる夏のスタートとなりました。

そんな中、議会だより編集委員会では皆さんに見ていただける、よりよい「議会だより」を目指して新たに編集の見直しを進めています。「変わったな」と、お気づきの皆さんもいらっしゃるかと思えます。

6月議会が終わって一息入れたころ岩手県と宮城県の広報委員会をたずね（12から13ページに報告）、7月には市町村広報研究会に参加し、学んできました。

議会の傍聴はまだ少ないですが、議会だよりを通して皆様に議会活動を知っていただき、関心を持っていただければ幸いです。

編集委員一同

Information

平成30年第3回芝山町議会
定例会のお知らせ

9月10日(月)から
9月21日(金)

開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。
私たちに一番身近な政治を感じて
みませんか。